

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科：地理歴史 科目：地理総合 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：

使用教科書：（帝国書院「高等学校新地理総合」 帝国書院「新詳高等地図」）

教科 地理歴史

の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を概念などを活用して多面的・多角的に考察したり社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象についてよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して世界の生活文化の多様性や防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して概念などを活用して多面的・多角的に考察したり地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や考察、構想したことを効果的に説明したりそれらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象についてよりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	地図と地図情報システム ①日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。現代世界のさまざまな地理情報について地図や地理情報システムなどを用いてその情報を収集し読み取りまとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。 ②地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し表現する。 ③地図や地理情報システムについてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究解決しようとする態度を養う。	地球上の位置と時差 地図の役割と種類 ワークシート 小テスト	【知識・技能】日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界のさまざまな地理情報について地図や地理情報システムなどを用いてその情報を収集し読み取りまとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】地図や地理情報システムについて位置や範囲、縮尺などに着目して目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】地図や地理情報システムについてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究解決しようとしている。	○	○	○	4
	結びつきを深める現代社会 ①現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきなどについて理解する。 ②現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して主題を設定し世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察し表現する。 ③現代社会の地域構成についてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究解決しようとする態度を養う。	現代世界の国家と領域 グローバル化する世界 ワークシート 小テスト	【知識・技能】現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきについて理解している。 【思考・判断・表現】現代世界の地域構成について位置や範囲などに着目して主題を設定し世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察し表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代世界の地域構成についてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究解決しようとしている。	○	○	○	6
	中間考査				○	○	
	生活文化の多様性と国際理解 ①世界の人々の特色ある生活文化を基に人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり影響を与えたりして多様性をもつことや地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。世界の人々の特色ある生活文化を基に自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解する。 ②世界の人々の生活文化についてその生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して主題を設定し多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し表現する。 ③生活文化の多様性と国際理解についてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究解決しようとする態度を養う。	世界の地形と人々の生活 世界の気候と人々の生活 世界の言語・宗教と人々の生活 ワークシート 小テスト	【知識・技能】世界の人々の特色ある生活文化を基に人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり影響を与えたりして多様性をもつことや地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 【思考・判断・表現】世界の人々の生活文化についてその生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して主題を設定し多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】生活文化の多様性と国際理解についてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究解決しようとしている。	○	○	○	8

